

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、旧年中は弊財団に対し多大なるご支援とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

また健診機関、医療機関の皆様におかれましては、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症感染対策に日々ご努力されていることに対し感謝申しあげます。弊財団は今年で創立51周年を迎え、また『日本健診財団』と改称してから2周年を迎えることとなりました。これも一重に皆様のご愛顧の賜物と深謝致します。

新型コロナウイルスの感染拡大からほぼ2年。新たな変異株が出現するなど依然として新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、弊財団におきましても事業運営に大きな影響を受けました。そして、コロナ禍における人々の健康維持と、高齢社会における健康寿命の延伸が急務となっている現在、健診を通じて人々の健康を担う一機関の長として責任の重さ、重要性を改めて痛感しております。

一方で、昨年は厳格な感染対策の中、東京オリンピック・パラリンピックも無事開催され、素晴らしい記録とともに多くの感動が生まれました。また、ノーベル物理学賞日本人受賞、ワクチン接種など明るい話題も増え、今までと違う新しい様式で、少しずつ社会も動きはじめています。

また、今年の干支は『寅』です。寅は、古来より活力に満ち、勇氣と果敢な姿を想起させる存在とされています。新たな年に寅のように活力に満ち、そして飛躍してまいりたい所存です。

結びに、皆様にとりましてコロナ禍による混沌とした環境下ではありますが、新たな発展と飛躍の年になりますように祈念致しまして、年頭のご挨拶と致します。また今春から高井戸東健診クリニックの全面改装工事を行い、夏には新たな健診施設としてリニューアルオープンを予定しておりますのでご期待ください。今後も引き続き地域・職域等の皆様への総合健康管理機関として事業を推進してまいりますので、末永くご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

令和四年一月吉日

一般財団法人日本健診財団

理事長 岡部 好伸